

新型コロナウイルスが日本の都市鉄道グループに及ぼした影響

The Impact of COVID-19 on the Japanese Urban Railway Groups

平田 一彦

Kazuhiko Hirata

要旨

新型コロナウイルス感染症の世界的なパンデミックから、すでに2年余りが経過し、社会、経済に大きな影響を与えつつも、いまだ着地点が見いだせない状況が続いている。日本の鉄道事業に与えた影響も、バブル崩壊やリーマンショック、二度の大震災をはるかに超えるものとなり、鉄道輸送人員のみならずグループ各事業にも大きな影響をもたらしている。このうちテレワークの普及に伴う通勤輸送の変化については、研究紀要26号で分析を試みたところであるが、本稿では、そのほかの要因を含め、グループ総体に与えた影響を概括してみたい。

キーワード： 新型コロナウイルス、鉄道輸送人員、鉄道グループ経営、都市構造の変化